

開催日：令和6年11月20日（水）

参加会員数：5名

工事名：新名神高速道路 信楽川（PC上部工）工事 ……国道422号との交差箇所

工事場所：大津市大石東町

発注者：西日本高速道路(株) 関西支社

請負者：ピーエスコンストラクション(株)（※）・コーアツ工業(株)JV

※：旧・(株)ピーエス三菱

工期：令和2年12月1日～令和7年4月8日（1590日）

主な工事内容：PRC5径間連続波形鋼板ウェブラーメン箱桁橋

上り：L=608.6m 下り：L=664.6m



国道422号と新名神の交差箇所

完成予想図（以下JV提供資料）



信楽へ

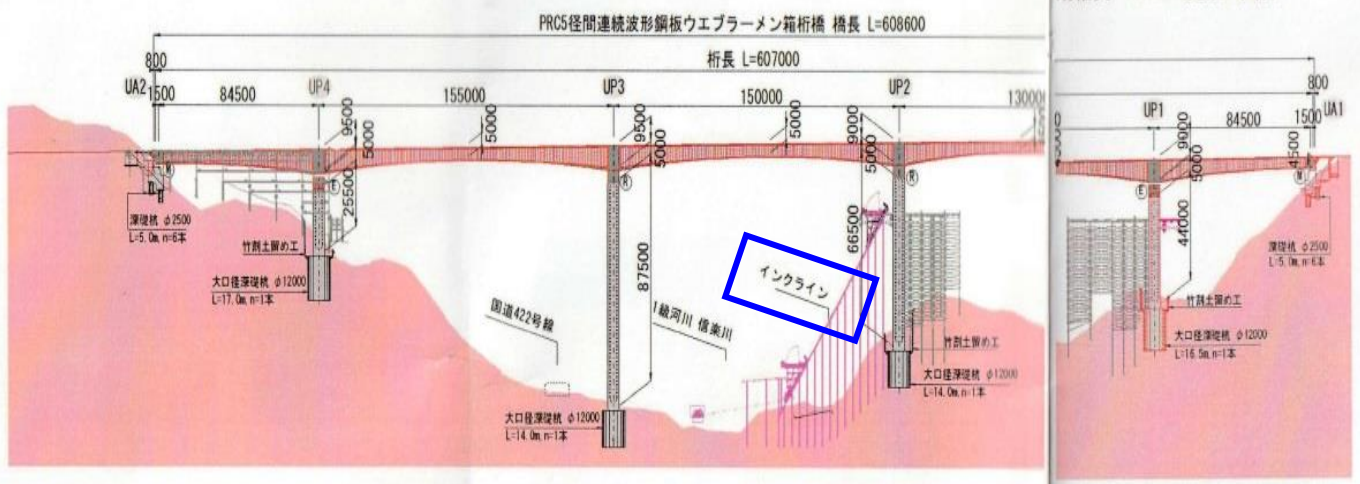
【供用開始は現時点では未定（NEXCO）】

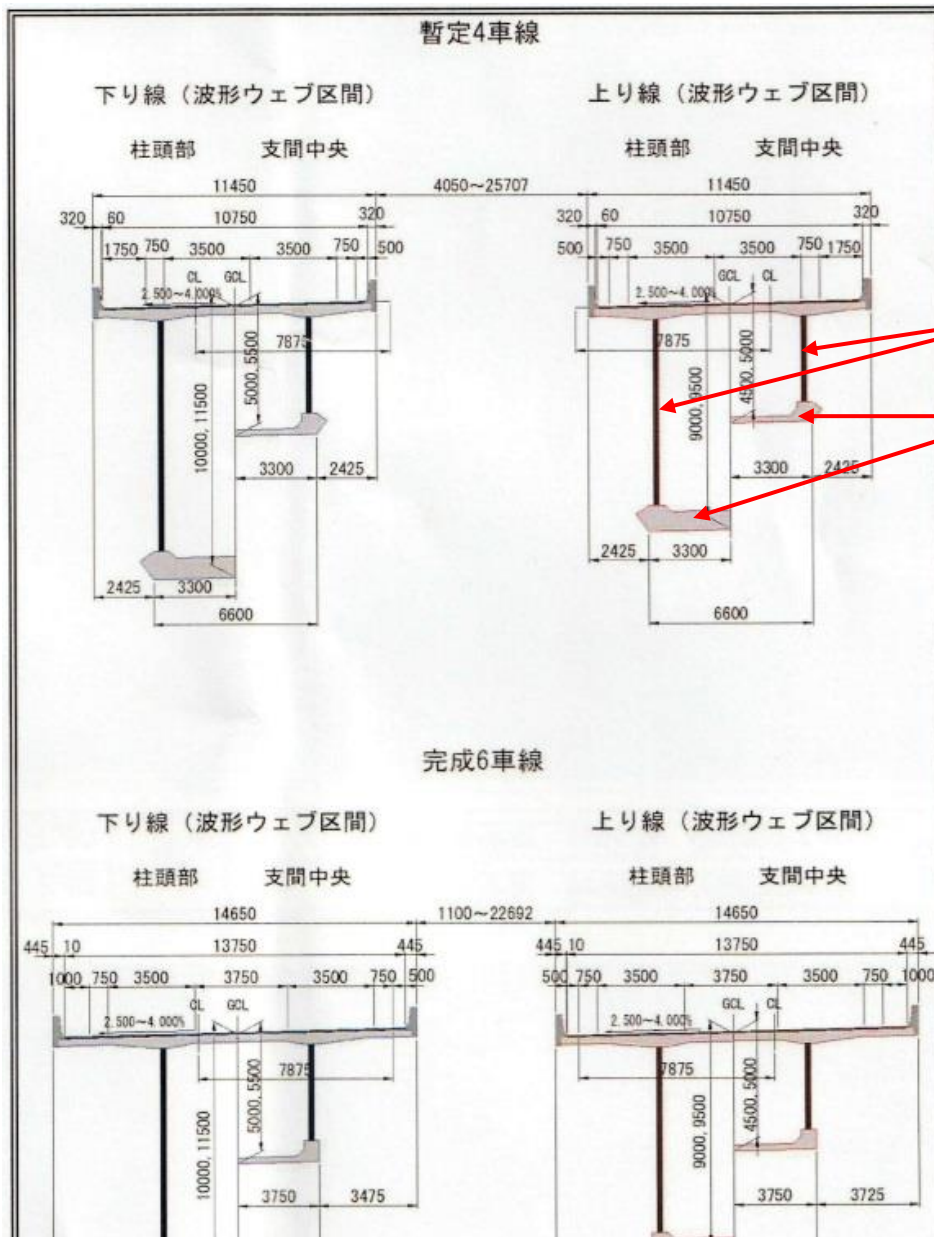
側面図など

【上り線 側面図】

PRC5径間連続波形鋼板ウェブラーメン箱桁橋 橋長 608.6m 支間長 84.5m+155m+150m+130m+84.5m 有

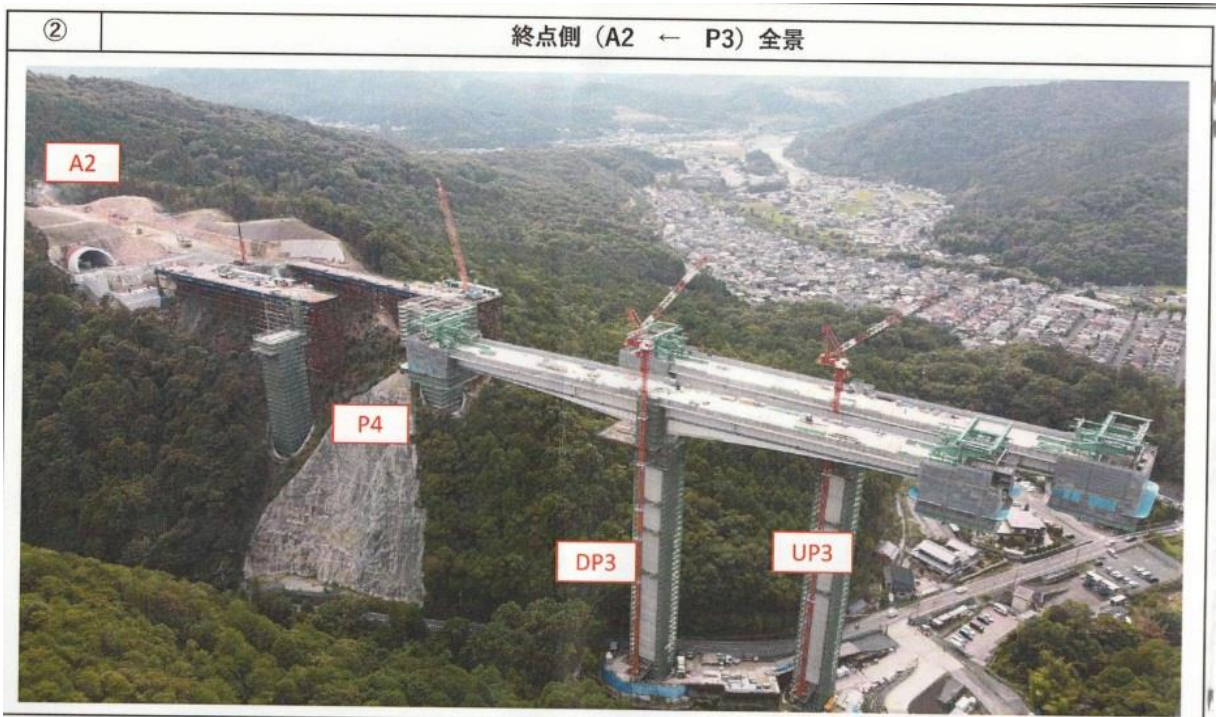
効幅員 13.75m(完成6車線)





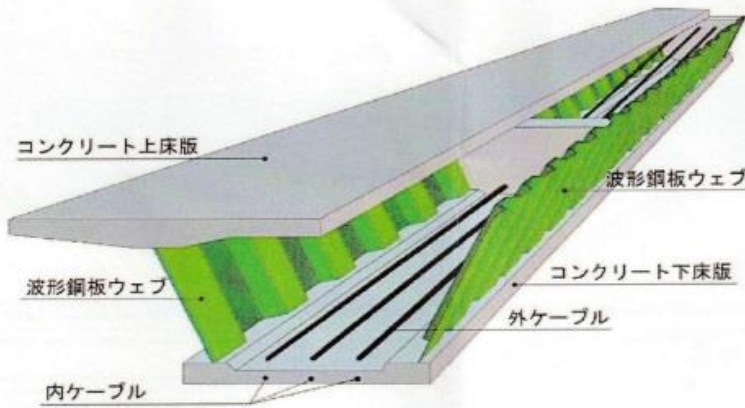
波形ウェブ鋼板

PC



## 概要：波形鋼板ウェブPC橋

波形鋼板ウェブPC橋は、プレストレストコンクリート橋のウェブを軽量な波形鋼板に置き換えたものであり、自重の大幅な軽減が図れるとともに、長スパン化と施工の省力化が可能となります。



### アコーディオン効果

軸力に抵抗しないアコーディオン効果により、プレストレスをコンクリート床版のみに効率よく導入できます。

## 特長

- **軽量化** 従来型PC橋の自重の30～40%を占めるウェブを、軽量な波形鋼板で置き換えることにより、自重の大幅な軽減が図れます。
- **合理的な構造** 波形鋼板のアコーディオン効果(せん断力には抵抗するが、軸力には抵抗しない性質)により、プレストレスを効率よく導入できます。
- **高いせん断座屈耐力** 波形鋼板には高いせん断座屈耐力があり、補剛材(スティフナー)を必要としません。
- **現場施工の省力化** コンクリートウェブが不要となるため、施工の合理化、工期短縮、コスト縮減が図れます。

## 見学会の様子



90m

国道422号



事前説明 (JVの"たかふち"さん)



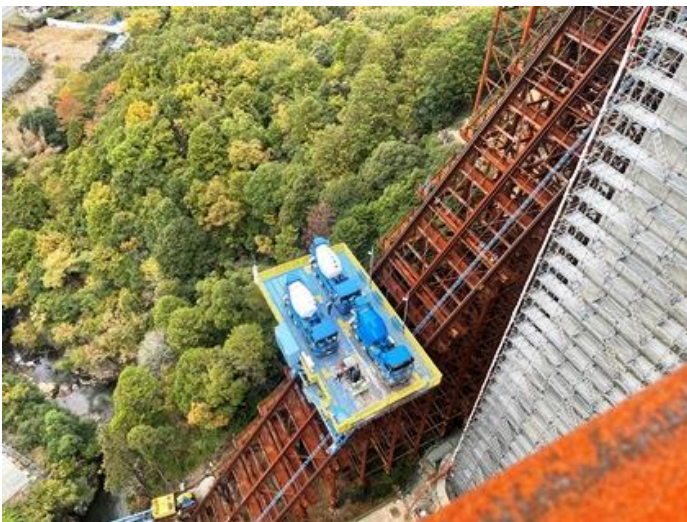
資材運搬用のインクライン  
 (最大積載量 65 t = ミキサー車 3 台同時可)



作業高台で説明を受ける (張り出し式仮設工法)



国道 422 号



インクラインで運搬中のミキサー車 3 台



信楽川



記念撮影（左からJVの"たかふち"さん・門脇さん(H13卒)・田中副会長(S56卒)・守岡会長(S60卒)  
・川又さん(H5卒)・石田さん(S55卒)）

☆JVの皆様にはお忙しい中、丁寧に説明していただき、どうもありがとうございました。

★今回の見学会は会員5名の参加でした。次回は多くの方が参加されるよう希望します。